

5年2組 道徳だより

5年 2組

主題名 困った人の身になって 内容項目 親切、思いやり

教材名 「くずれ落ちただんボール箱」P.118～122

ねらい 思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にしようとする態度を育てる。

①教材について

「わたし」と友子は、孫が崩してしまった段ボール箱に戸惑い、一人で片付けるおばあさんと出会う。誰も手伝わない様子を見て、二人は整理を始めたが、事情を知らない店員に叱られてしまう。たとえ人に認められなくても、相手の立場や気持ちを考え、誰に対しても温かく接することの大切さに気づけるようにするとともに、問題解決的な学習を通して主人公の行為を自分ごととして考える内容である。

②授業の様子

○おばあさんからお礼を言われ、「いいえ、いいんです・・・。」と言ったとき、わたしはどんな気持ちだったのでしょうか。

(子どもの意見)

- ・お礼を言われたのは嬉しいけれど、怒られてしまったから複雑な気持ち。(もやもや)
- ・手伝わなければよかった。
- ・男の子が無事でよかった。など

○校長先生の話をしているとき、どんな気持ちだったのでしょうか。

(子どもの意見)

- ・わかってもらえてよかった。
- ・(もやもやが) すっきりした。
- ・やっぱり手伝ってよかった。など

③振り返り

○親切にするときに大切なことは何だと思いますか。

(子どもの意見)

- ・相手のことを考えて行動することが大切。
- ・自分から進んで行動することが大切。
- ・思いやりの心と勇気を持つことが大切。

④担任より

学習前に行った「親切とは？」に関するアンケートでは、ほとんどの子が「親切にした経験がある」と答えたものの、「親切にするときに大切なことは何だと思いますか。」との問いには、「わからない」や、「親切がいいことだとはわかっているけど恥ずかしくてなかなか自分からは声を掛けられない」といった回答が見られました。この学習を通して、「相手の立場に立つことの大切さ」や「思いやりの心とそれを表現する勇気をもつことの大切さ」について、考えるきっかけになってくれたらと思います。

4月からは最高学年になります。状況や相手の気持ちを考えて親切にできる優しい6年生になってくれると期待しています。